



TOPICS! トピックス

p1 農地再編で未来を拓く
～今金町で進むスマート農業と高収益化～

p2 水稲の中干しで環境に配慮 Jクレジット



J A 今金町公式 YouTube チャンネル登録・高評価お願い致します！

農地再編で未来を拓く

～今金町で進むスマート農業と高収益化～

今金町で進められてきた国営緊急農地再編整備事業（今金南・北地区）が、いよいよ本体工事の最終年を迎えました。2014年の工事着工から11年目となります。狭小で不整形な区画に悩まされていた田畑は、整然とした大区画に生まれ変わり、スマート農業の導入や高収益作物の拡大など、地域農業に大きな変革をもたらしています。

<ほ場の大区画化と高機能化>

今金北地区（受益面積：1,536ha、受益戸数：122戸）および今金南地区（同 1,224ha、114戸）は、ともに水稻・豆類・ばれいしょ・小麦・野菜類などの多品目栽培が行われる道南有数の農業地帯。しかし、従来は狭く不整形な区画が多く、作業効率の悪さや老朽化した施設、さらには担い手減少が地域農業の継続を脅かしていました。

この状況を打破するべく、区画整理や客土、暗渠排水の整備に加え、パイプラインによる水路整備やターン農道の配置などを通じて、大型機械に対応した農業インフラの再構築が進められてきました。

たとえば、今金北地区のある区画では、整備前の平均ほ場面積0.5ha・50枚から、整備後には1.3ha・18枚へと劇的に集約。畦畔の除草作業や維持管理の手間も大幅に軽減されました。特に水稻移植栽培では、1haあたりの作業時間が整備前の10.78時間から整備後は平均8.55時間に短縮され20%削減されたというデータが出ています。

担い手の農家からは「ほ場数が半分以下になって管理作業が格段に楽になった。」「換地により農地を集積できて作業効率が上がった。」との声があがっています。

<フォアスシステム、RTKでスマート農業化加速>

本事業の成果として、最先端の農業技術導入が進んだことが挙げられます。GPSを高精度に補正するRTK基地局の整備とともに自動操舵トラクターの導入が進み、ほ場内での精密作業が可能に。また、排水や給水を制御する「フォアスシステム」の活用により、きめ細かな水管理が可能となったほか、遠隔操作可能な自動給水装置の導入も進みました。

ほ場条件や作業性が良くなったことにより、整備後に水稻の直播栽培を取り入れる農家が増え、直播栽培面積は2013年の20.4haから2024年の113.6haへ大幅に増加しました。今年はドローン散布機を用いた直播栽培も始まりました。

<収益性と持続性を高める好循環へ>

区画の大規模化とフォアスシステム導入によって、新たな輪作体系の導入も進みました。水田で稲作も畑作も行う田畑輪換が容易になり、従来の作付体系に加え高収益作物への挑戦が可能となっています。露地野菜のブロッコリーは、販売金額が2013年の56百万円から2024年には133百万円へ倍増。また、ブランドじゃがいも「今金男しゃく」は地理的表示保護制度（GI）登録を取得し、2023年には香港で試食会を開催するなど、輸出への足掛かりも築かれています。

水稻の作業時間短縮により、ミニトマトは作付面積が年々増加し、販売額は2013年の2.6億円から2024年には4.3億円と倍増しました。

高収益作物による収益改善、ほ場の高機能化とスマート農業の展開により、農地の担い手が「将来にわたり経営を続けられる」という安心感を持てるようになりました。耕作放棄地の発生リスクも抑えられ、農業の持続可能性が着実に高まっています。

今金町国営農地再編整備事業促進期成会の内ヶ島道良会長は、「事業前の想定よりも多くの農家が今も営農している。農業基盤が整って所得を上げることができた結果だ。」と後継者対策としての有用性を語りました。

来年度以降は完了整備と換地業務が2027年まで行われ、国営緊急農地再編整備事業は終了する予定です。



整備前（平均0.5ha×50枚）



整備後（平均1.3ha×18枚）



整備事業への思いを語る内ヶ島道良会長

水稻の中干しで環境に配慮

Jクレジット申請広がる

今金町内では、水稻栽培において令和7年からJクレジットの取り組みが一斉に始まりました。水稻生産者69戸1,062haが申請し、町内の水稻栽培面積1,600haのうち66%にも及びます。

Jクレジット制度は、省エネルギー設備の導入などの取り組みによって排出削減もしくは吸収された二酸化炭素などの温室効果ガスの量を、国が「クレジット」として認証する制度です。このクレジットは売却することができ、購入者はカーボン・オフセットなど環境への取り組みに活用できる仕組みです。

農業分野では「水稻栽培における中干し期間の延長」がJクレジットの方法論として令和5年3月に承認されました。水田から水を抜いて干すことでメタン生成菌の活動が抑制されるというものです。

令和6年に水稻生産者2戸が先進的取り組みはじめ、環境へ配慮ができ収入にもなることから、JA今金町が主体となって水稻生産者に取り組みへの理解を広めました。

本年6月27日には、今金町稲作部会の下田屋直樹会長が鈴金地区

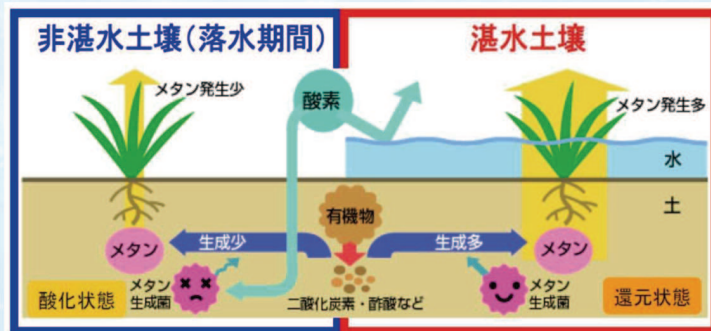


乗用溝切機で水田に溝を切る作業の様子

の水田で溝切り作業を行いました。溝切りは水田の表面排水を促すための作業で、中干しの際に水田ごとの排水性などに応じて行うものです。

下田屋直樹会長は、これまで中干しに取り組んでいませんでしたが、「北海道米の新たなブランド形成協議会」が中干しの取り組みを推奨したことをきっかけとして、令和6年から先進的に取り組み始めています。

下田屋直樹会長は「これから当たり前になっていく取り組みだと思う。生産者としてJクレジットにかかわらずカーボン・ニュートラルに取り組みたい。」と、環境へ配慮したお米作りにかける思いを語っています。



水田におけるメタンガス発生の仕組み

理事会報告

第7回理事会（令和7年6月24日）

◆報告事項

1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会の報告について
3. 上半期棚卸監査の実施について
4. 農畜産物の販売状況及び生育状況について
5. JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
6. JAバンク基本方針に基づく「JA財務モニタリング報告」について
7. 内部監査報告について
8. マネロン・テロ資金供与対策に係る取組状況について

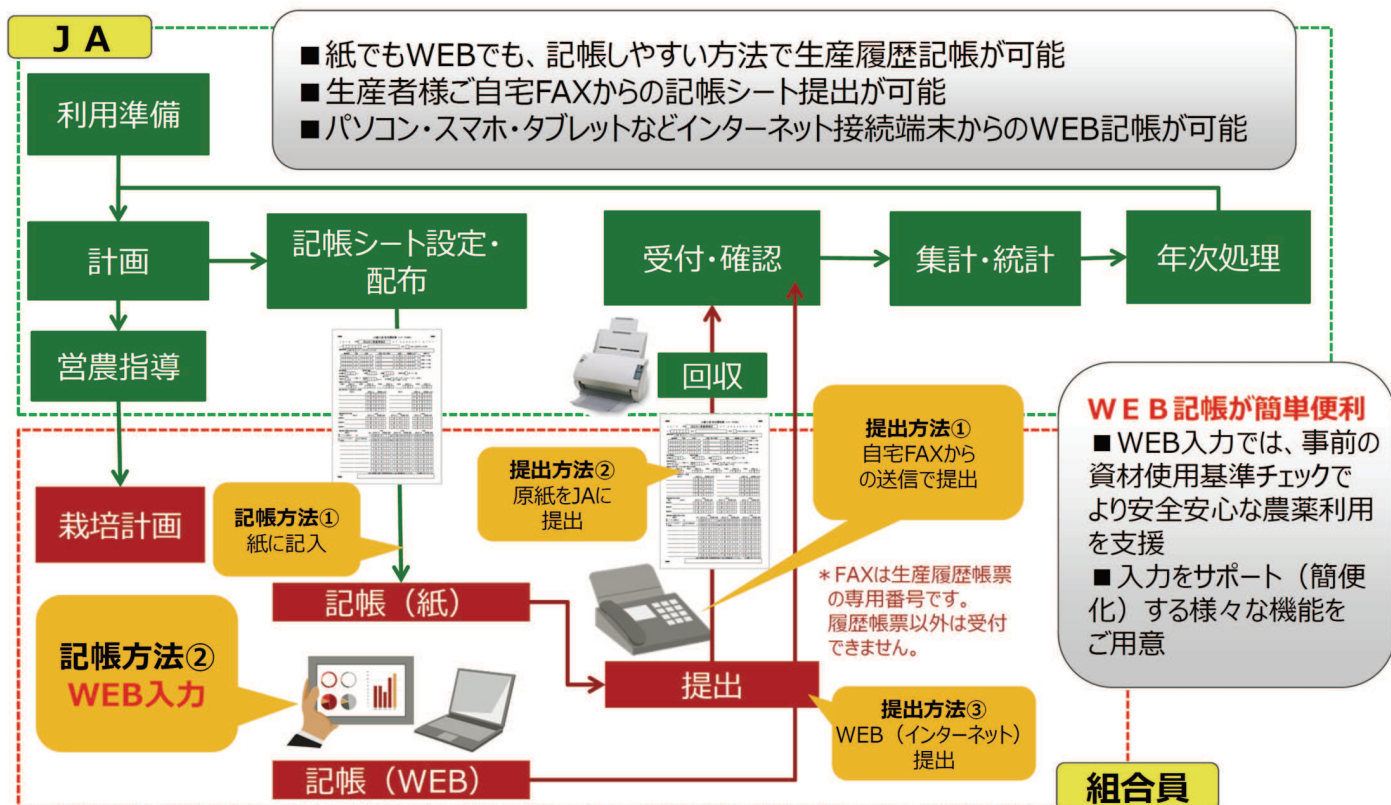
◆議決事項

- 議案第1号 令和6年産馬鈴薯本精算について
- 議案第2号 令和7年度情勢と農畜産物の栽培・管理等及び農産物の取扱について
- 議案第3号 理事者への貸付の承認について
- 議案第4号 自己資本比率算出要領の全部改正について

営農情報 ～生産履歴システム～

生産履歴（栽培履歴）の作成・提出が便利になるシステムのご紹介

- ①これまで紙で作成・提出していた生産履歴がWEBで完結します！
 （※専用紙で作成してFAXで提出する方法もあります）
 ②自らの作業記録にも便利です！



WEB入力のながれ

1. 記帳シートの作成

記帳シートの作成 → 基本項目の入力

2. 作業入力

作業日の選択 → 作業区分の選択（作業・肥料・防除） → 作業内容の入力（作業・肥料・防除） → 違反チェック

3. 提出

記帳シートの提出

**組合員皆様に
生産履歴システムの
ご利用を奨励しています**

◎ご利用はWEB入力をオススメしています

◎組合員皆様のWEB利用アカウントをご用意しています



出荷契約（6/3-4）の際
ご利用について説明した
ほかWEB利用アカウント
情報の配布を行いました

申し込み・問い合わせは
担当部署へお願いします

農業経営課
82-0212

北海道でもサツマイモが新規作物として注目されています！

近年は北海道もサツマイモの栽培適地となっており、今金町においても令和4年から2戸で栽培試験が行われています。稲穂地区の鎌田孝俊組合員は令和7年より購入苗の自家増殖に挑戦しました。

サツマイモは10a当たり3,000本の苗を使用しますが、苗の販売単価は1本60円程度まで値上がりしてきており、生育不良などのロスも出るため収益を圧迫しています。そこで、種苗の費用を抑えることを目的として、購入苗を減らし自家増殖させる取り組みを始めました。

3月14日に納品された購入苗を鉢に移し加温ハウスで育苗、4月24日に加温ハウス内に定植、6月5日から苗取り作業を始めました。この日の苗取りでは1,000本ほどの



株から茎を切り取って苗を作る
長さ25～30cm(7～8節)が目安



10株ずつまとめられた苗
自家増殖では新鮮な苗を手に入れられるのも魅力のひとつ



畑で苗を定植していく様子
マルチで覆った畝に等間隔で斜めに植え付けを行う

苗が採れ、翌日6日に畑へ定植されました。苗取りは数日おきに行い畑へ定植していきます。定植は6月上旬までが目安となりますが、今年は春先の天候不順もあり作業に遅れが出ました。

鎌田組合員は今年20aを作付け予定で、収量は2.5t/10aを目標にしているとのこと。収量・品質の向上と、費用の抑制により収益性の確保を目指しています。

JAへの就職希望者

100%就職

(令和6年度実績)

令和8年度入学生 第1回募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1カ年
- 寮完備(個室) ●通学制
- 受験資格: 満27歳未満(令和7年4月1日現在)/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日: 9月20日(土)
- 願書受付: 7月11日(金)～8月29日(金)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

【お問合せ・資料請求】

JAグループ職員養成校



一般財団法人
北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町 43-1
☎0120-918-417【JAカレッジ】で検索

JA今金町ではJAカレッジに入学する方に対し
就学費用の一部を助成する制度を設けています

詳細はJA今金町・管理課へお問い合わせください
(☎0137-8210211)

JA GROUP HOKKAIDO

営農農政

NEWS WEBSITE

JAグループ北海道の農政活動や
営農・農政関連情報を配信中！



「公式LINE」
友だち登録は
こちらから！



【お問い合わせ先】JA北海道中央会アグリアクション推進部
E-mail:kouhou@chuo.ja-hokkaido.gr.jp

各課のご紹介

販売課では、組合員の皆様が生産した農産物の集荷・販売と、保管・選別施設の運営などを行っています。組合員皆様の所得向上を目指し、安心して農産物を預けていただけるよう精一杯業務を行ってまいります。

営農部 販売課

営農部事務所他



<販売課統括>

・藤田 倫史 課長

<檜山北部広域連出向>

・山内 拓弥 課長補佐

<雑穀販売担当>

・綿路 直人 係長

<そ菜販売担当>

・伊藤 恭輔

<経理担当>

・米世 春美 嘱託
・今野 ひとみ 嘱託

馬鈴薯関係



<馬鈴薯販売担当>

・尊保 知之 課長補佐

<馬鈴薯倉庫担当>

・西田 光夫 係長
・矢野 篤 係長
・飯谷 太宣 係長
・小杉 祐太
・杉本 和彦 継続嘱託
・加藤 晋一 継続嘱託

米麦関係



<米麦販売担当>

・松澤 大輝

<玄米センター担当>

・三津橋 和彦 係長
・浦山 太一 係長
・秋元 優
・伊瀬 総哉 嘱託

各課のご紹介

酪農畜産課では、牛乳並びに肉用牛の販売や、生産振興にむけた指導業務を行うほか、生産組織の運営支援、日進牧場の運営など、営農を支援する業務を行っています。組合員皆様のお力になれるよう精一杯業務を行ってまいります。



営農部 酪農畜産課

<酪農畜産課統括>

・葛井 史紘 課長

<乳用牛担当>

・金木 義則 係長

<肉用牛担当>

・内ヶ島 雅明 係長

<経理・補助事業担当>

・杉内 智子

<生乳検査等担当>

・須藤 綾子 臨時



女性部プランター設置

6月9日、JA今金町女性部はJA今金町本事務所前に花のプランター設置活動を行いました。この活動は、今金町の「花いっぱい運動」に合わせて行っている部独自の活動です。

土は部員の持ち込んだ土をふるいにかけて細かくし、購入した土と混ぜて使用、花は購入した2色のマリーゴールドが植えられました。部員らは会話も楽しみながら手際よく作業を進め、プランター20個の設置を1時間弱で終わらせました。

設置から1ヵ月ほど経過し、マリーゴールドが旺盛に咲き誇っています。JAへお立ち寄りの際にはぜひご覧ください。

プランター設置作業終了後には、JA全道女性協議会の活動の一環で千羽鶴づくりが行われました。久しぶりの折り紙に悪戦苦闘する場面もありましたが、割り当て分の鶴はすべてに完成しました。



苗を一つ一つ丁寧にプランターへ移植の様子

フレミズ会 学習交流会

6月24日、JA今金町女性部のフレミズ会は町内の美利河地区で学習交流会を開催しました。内容は美利河ダム見学、ピリカ旧石器文化館見学で、会員5名のほか、一般2名と子供を合わせて9名が参加しました。

この学習交流会は、身近な場所でも含めて交流することを目的に開催。子供も参加しやすいよう小学校が休みの日に企画されました。

美利河ダム見学では、ダムの構造や安全を担保する仕組みなどを学び、放水ゲートや堤防内の点検通路を見学しました。点検通路ではひんやりとした空気に驚き、階段の多さに足が悲鳴をあげていました。

ピリカ旧石器文化館見学では、ストラップづくり体験や、館内展示の学習、ピリカ遺跡の石器製作跡見学を行いました。

町民でも学校の授業としての見学以外に体験する機会が中々なく、参加者らは大人の社会科見学として楽しんでいた。特に、美利河ダムの流量調整により農業用水が安定的に確保されていることを知れたほか、町内の素晴らしい観光資源に気づくことができ、充実した学習交流会となりました。

フレミズ会では今後、8月前半に町内視察を企画する予定としています。



石器製作跡の説明を受ける様子



ストラップ作成前に旧石器時代の加工技術について学ぶ様子



ダム堤防内点検通路で安全装置について説明を受ける様子



JAバンクアプリ
手軽に管理できるぞう。



JAバンクアプリプラス
いつでも手続きできるぞう。



採れたて新鮮野菜お目見え Aコープもぎたて市

6月2日、JA今金町女性部のもぎたて市生産者グループが今年度の「もぎたて市」の販売を開始しました。販売初日は、ハウスで栽培された促成栽培の白菜、キャベツ、レタス、アスパラガスなどが並び、開店後早々に売り切れとなる好評ぶりでした。

もぎたて市は地元生産者により採れたての新鮮野菜が毎日陳列されており、Aコープいまかね店の人気コーナーになっています。品切れの際にはご容赦をお願いいたします。

販売開始から1ヵ月ほど経過し品揃えも充実してきています。本年のもぎたて市は、生産者7名により、11月頃まで出荷が予定されています。



新鮮野菜が並んだ「もぎたて市」コーナーの様子

種馬鈴しょ防疫補助員 委嘱状が授与されました

6月2日、JA今金町本事務所において令和7年度種馬鈴しょ防疫補助員の委嘱状授与式が行われました。委嘱状は農林水産省横浜防疫所長の名で当JA小田島組合長が代理で委嘱を行いました。

令和7年度に委嘱を受けたのは（写真左側から）村上純組合員、大場賢人組合員、日置勇馬組合員、内ヶ島佳明組合員の4名です。防疫補助員は、生産者へ病害虫の防除措置などを的確に行うよう指導する役割を担っています。

「今金男しゃく」のブランドを担保する安定した生産には、健全な種芋が欠かせない存在です。生産する種芋すべてが国による防疫検査に合格し、豊稔の秋を迎えられることを祈念しています。



委嘱状を受け取った4名の補助員ら

出荷契約等の手続き ワンストップ窓口で実施

6月3日から2日間、JA今金町は今金町民センターにおいて出荷契約等の受付窓口を設けました。あわせて、今金町が経営所得安定対策、NOSA I北海道が農業共済についてそれぞれ受付窓口を設け、組合員の皆様にとっては一度に多くの手続きが可能なワンストップ総合窓口となりました。

本年は春先の天候不順から植え付け作業が遅れが出たため、日程を当初案内より遅らせて実施となりました。

JA今金町は令和7年産の米穀・白大豆・そばの出荷契約等を行いました。農繁期ではありますが、2日間の日程でほとんどの組合員の皆様に手続きいただきました。ご協力に感謝申し上げます。



契約について説明する職員と来場した組合員ら

車両課 農機など展示会を開催

6月26日から2日間、JA今金町・車両課がJA今金町車両整備工場で開催しました。

展示会場には、組合員の方から出品いただいた中古農機が並んだほか、農機メーカー等が数社ブースを設け、農機・部品や自動車、タイヤなどが所狭しと展示されました。

来場された方には先着でバックご飯「今金濃米」が配布され、更にご成約でもらえる特典もあり、2日間で204名と多くのご来場をいただきました。また、中古農機についても売れ行きは好調となり、一部は購入申し込み多数で抽選となるほどでした。

ご来場いただいた皆様に感謝申し上げます。



展示された工具について説明を受ける来場者ら

もぎたて市&いまかね減塩大作戦コラボ企画 ベジタブルのちょこっといい話



毎年、恒例のもぎたて市にはたくさんの野菜が並んでおり、新鮮で安くて美味しく栄養も豊富！そんな、もぎたて市の野菜をぜひ食べて下さい♪今年も「ベジタブルのちょこっといい話」を、お届けいたします。今月は『ねぎ』を紹介します。皆さまの参考になれば幸いです！

ねぎのプロフィール

- 【分類】ヒガンバナ科ネギ属
【原産地】中国西部、シベリア
【おいしいカレンダー】11月～2月ころ
【主な栄養成分】**ビタミンC**、カロテンなど
◆生産量トップ3◆
1位：茨城県👑
2位：千葉県👑
3位：埼玉県👑

令和5年産 確報

今金町では、食育の取組みの一環として『毎月19日は地場産物を食べよう！』と活動をしていますぞ！

もぎたて市では、地元で採れた安心・安全な季節の恵みを提供しており、地場産物の野菜を食べて欲しいですぞ！



◆保存方法◆

新聞紙に包んで、冷暗所に立てて保存しましょう。細かく刻み、小分けにして冷凍にすることで、いつでも使う分だけ使えて便利です。

泥つきの根深ねぎは、庭先の日陰の土に埋めておくこと長持ちします。

◆調理のコツ◆



根深ねぎは、白い部分が長く、緑の部分と白い部分ははっきり分かれているもの。巻きがしっかりしていて、全体にツヤがあり、みずみずしいものを選びましょう。

また、葉ねぎは葉先枯れがなく、根元から葉先までまっすぐで青みが濃いもの。根元が白くてもみずみずしいものを選びましょう。

切り方では、繊維に沿って縦に切ることで辛みが抑えられ甘みが引き立ち、煮物やスープにぴったりです。また、横に切ると辛みや香りが強調され、薬味や炒め物にオススメです。

ねぎは、「根深ねぎ」「葉ねぎ」「わけぎ」「九条ねぎ」など品種も多く用途に合わせて選んでください。

◆ねぎのチカラ◆

ねぎは、秋から冬にかけて出荷量が多くなりますが、夏ねぎの出荷など一年を通して流通しています。白い部分を食べる「根深ねぎ（長ねぎ）」と、緑色の葉の部分が多い「葉ねぎ（青ねぎ）」に分類できます。関東では根深ねぎが多く、関西では葉ねぎが好まれてきました。

ねぎの白い部分には**ビタミンC**と、血行をよくする香り成分の硫化アリルが多く、緑の部分にはカロテンやカルシウムが豊富な緑黄色野菜です。

♪レシピ『ねぎ焼き』♪

【材料（2人分）】

☆長ねぎ	100g	★ソース	適量
☆薄力粉	100g	★マヨネーズ	適量
☆天かす	20g	★かつお節	適量
★水	100ml	※お好みで、紅しょうが、豚肉、	
★卵	1個	小えびなど	

【作り方】

- 下ごしらえ
長ねぎ：小口切り
- ボウルに薄力粉と水を入れてよく混ぜる。
- ②に卵を加えてさらに混ぜ、小口切りにした長ねぎと天かすを加え、なじませます。
- フライパンに油をひき、③の生地を流し入れて中火で焼き、焼き色がついたら裏返します。ふたをして弱火で火が通るまで焼きます。
- 両面がこんがり焼けたら、ソースをかけて完成です。
≪1人分あたり 326kcal、たんぱく質 9.7g、脂質 10.2g、炭水化物 49.7g、食物繊維 2.6g、塩分 0.7g≫



食品成分表（根深ねぎ可食部

100gあたり）

エネルギー	35kcal
水分	89.6g
たんぱく質	1.4g
炭水化物	8.3g
無機質	
カリウム	200mg
カルシウム	36mg
マグネシウム	13mg
リン	27mg
鉄	0.3mg
マンガン	0.12mg
ビタミン	
B1	0.05mg
B2	0.04mg
葉酸	72μg
C	14mg
食物繊維	2.5g